

# エスプライン<sup>®</sup> インフルエンザA&B-N

## 鼻かみ液検体の採取方法

監修 (財)ライフ・エクステンション研究所付属 永寿総合病院 三田村 敬子先生



別売の検体採取用紙（鼻かみ紙）は内側に撥水加工を行なったものです。内側を開いて検体採取を行なってください。

検体採取用紙（鼻かみ紙）の上から、鼻の穴の片方を横から押さえ完全に閉じて、少しずつ鼻をかみます。

検体採取用紙（鼻かみ紙）に鼻汁が十分量採取されていることを確認して、付属の滅菌綿棒で、鼻汁を採取します。

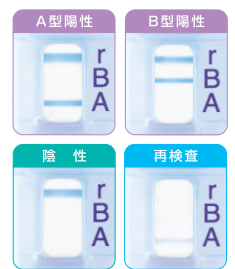
### 留意点

- 検体量が少ない場合や適切な検体採取が行なわれていない場合には、正しい検査結果が得られない可能性があります。
- 鼻汁は、綿球が完全に濡れ、かつまだ検体採取用紙（鼻かみ紙）上に検体が残っているくらいの量を採取します。

### 操作



### 判定



15分後判定

## 臨床性能試験成績 (2007年)

((財)ライフ・エクステンション研究所付属 永寿総合病院 2007年 三田村らのデータ)

検体種		感度 [%]	特異性 [%]	一致率 [%]	検体数
鼻かみ液	A 型	90.0 (63/70)	99.5 (215/216)	97.2 (278/286)	286 例
	B 型	80.0 (96/120)	100 (166/166)	91.6 (262/286)	

ウイルス分離培養法は下記2施設にて実施しました。  
神奈川県衛生研究所 川崎市衛生研究所

( )内：例数

	商品コード	商品名	包装	貯法	有効期間
キット	293911	エスプライン インフルエンザA&B-N	10テスト【1テスト/包装×10】	1~30℃	15ヵ月
	293904	エスプライン インフルエンザA&B-N	100テスト【(1テスト/包装×10)×10】	1~30℃	15ヵ月
別売	306475	検体採取用紙(鼻かみ紙)	50枚(箱)	—	—